

香美市役所  
『新庁舎建設』について③

# 現庁舎位置で、新庁舎建設へ

＝10月16日開催の市議会で可決＝

### ◆これまでの経過◆

香美市の新庁舎建設は、香美市発足に際し、「概ね五年以内に土佐山田町内に建設する」ことが合併協定書で確認されていました。

このため、新市発足後、すみやかに庁舎建設の基盤となる財政計画策定に着手しました。昨年十二月に五カ年（平成十八年度～二十二年度）の中期財政計画が策定されたことを受け、同十二月に庁舎建設委員会が発足し、本格的な調査研究が始まりました。

「庁舎建設は香美市発足後初めての全市民に関わる一大プロジェクトであるので、住民との協働により進める」という基本方針により、委員には、住民の代表である地域審議会委員から六人、市議会議員から三人、建築の専門家二人、市執行部一人を選出し、住民主体の体制としました。

庁舎建設委員会（建設委員会）の審議のなかで、庁舎位置については「三カ町村同数の委員を選出し協議する」という合併協議過程の確認事項に基づき、建設

委員会ではなく別の組織で検討するべきであるという意見が出て、本年五月からは庁舎位置検討委員会（位置検討委員会）を設立し、庁舎建設全般の事柄を建設委員会、庁舎位置に関しては位置検討委員会で行うこととし、調査研究を進めてきました。

新庁舎建設は「概ね五年以内」という合併協定での取り決めがありますので、両委員会は、時間的制約のなかで精力的に会議を重ねました。

そしてこのたび、両委員会より市長に対し報告書および建設構想の提出がありました。

### ◆庁舎位置の検討

十月四日、位置検討委員会より新庁舎建設位置に関する報告書が、市長に提出されました。

同委員会は、市民の代表十五人で組織され本年五月より活動を開始し、七月以降は、建設候補地を、  
・都市公園土佐山田中央公園  
・土佐山田町内の国有地

・香美市現庁舎の三カ所に特定し、詳細な検討を加えてきました。

同時に、市民の庁舎利用実態について約一カ月間アンケート調査を行い、位置検討の貴重な資料としました。

建設候補地選定のため、次の十項目にわたり慎重に分析を加えました。

### 【検討項目】

- ① 「周辺環境等」  
（多くの市民が利用する庁舎は、周辺環境に調和することが必要である）
- ② 「交通アクセス」 （住民の交通の便が最も便利であるよう配慮する）
- ③ 「他の公官署・生活関連機関とのアクセス」 （市庁舎が孤立することなく、他の公官署や生活関連機関等との関係が最も便利であるように配慮する）
- ④ 「用地取得費用等」 （新庁舎建設総予算三十億円 の範囲内で用地を確保する）
- ⑤ 「概ね五年以内という建設期限」 （合併協定の建設期限を遵守する）
- ⑥ 「庁舎面積と駐車場面積の確保」 （延べ床面積や駐車場面積などの新庁舎建設基本フレームを満たす）
- ⑦ 「都市計画及び建築基準法との関連」 （都市計画および建築基準法を遵守しなければならない）
- ⑧ 「非常の際の行政機能確保」 （台風や地震等の自然災害発生時に新庁舎を災害対策本部として機能させる）
- ⑨ 「中心市街地活性化との



庁舎建設位置検討委員会から市長に報告書を提出(10月4日)



庁舎建設委員会から『新庁舎建設構想』を提出(10月9日)

関係」(効率的な行政を  
行い、また市民生活を支  
える医療圏や商圏等を維  
持する)  
⑩「香美市全域における発  
展との関連」(香美市発  
展の基盤となる場所に建  
設する)

この結果、現在の香美市  
庁舎敷地が新庁舎建設用地  
に最も相応しいという結論  
に至り、香美市現庁舎敷地  
が新庁舎建設予定地として  
推薦されました。

◆新庁舎建設構想

市長はこの報告を受け、  
庁舎建設位置を同日(十月  
四日)、建設委員会に通知  
しました。同委員会は、位  
置検討委員会の決定を尊重  
すると事前に決めていたた  
め、さっそく庁舎建設位置  
を盛り込んだ新庁舎建設構  
想を取りまとめ、十月九日、  
市長に提出しました。

◆新庁舎基本構想◆ (※)

- (1) 建設目標年次
 

平成19年度～20年度	基本設計
平成20年度～21年度	実施設計
平成21年度～22年度	庁舎建設
平成22年度～23年度	現庁舎解体・外構工事
- (2) 建設予定地等
  - ・香美市土佐山田町宝町1丁目27番外
  - ・香美市現庁舎敷地
  - ・敷地面積 4,332㎡
  - ・都市計画用途区分等 商業地域
  - 建ぺい率 80%
  - 容積率 400%
- (3) 建設資金計画
  - ・建設費総額 30億円  
(建設費、外構費、備品費、設計・監理料等  
新庁舎建設に関する全ての経費を含む)
  - ・資金内訳
 

庁舎建設基金	15億円
一般財源	5億円
合併特例債	10億円
- (4) 諸条件
  - ・計画人口 28,800人
  - ・計画職員数 224人
  - ・議員定数 22人(次回選挙より)
  - ・組織体制 別表1(省略)
- (5) 規模
  - ・庁舎 延べ床面積 6,000㎡程度
  - ・外構 駐車場面積 2,750㎡程度

新庁舎基本構想には、去  
る八月に提出された基本理  
念等の中間報告の内容に加  
え、新庁舎施設計画が追加  
されています。(※左枠を  
参照)

市長は、庁舎建設委員会  
から提出された香美市新庁  
舎建設構想を、十月十六日  
に開催された市議会(平成

総務課  
☎ 53  
13112

【問い合わせ先】

十九年第四回議会  
臨時会)に提案し、  
審議の結果、賛成  
多数で同建設構想  
は可決されました。



現在の市役所本庁舎